2026 年 10 月 15 日

各位

株式会社 SBI 証券

国内初となる証券総合口座 1,700 万口座達成のお知らせ

株式会社 SBI 証券（本社：東京都港区、代表取締役社長：髙村正人、以下「当社」）および証券総合口座を提供する SBI グループの証券各社は、「国内初となる証券総合口座 1,700 万口座」※1 を達成しましたのでお知らせします。



2023 年に SBI グループ累計 1,000 万口座を達成してから約 2 年半の 2025 年 11 月に国内初となる 1,500 万口座に到達しました。その後、1,500 万口座から 1,600 万口座までは約 5 ヵ月、1,600 万口座から 1,700 万口座までは約 5 ヵ月半で達成しました。

当社は、2023 年 9 月より、お客さまの取引にかかるハードルを劇的に引き下げる「ゼロ革命」の取組みとして、「オンラインでの国内株式売買手数料※2 の無料化」を皮切りに、「2024 年以降の NISA における米国個別株式（ADR 含む）および海外 ETF（米国・中国・韓国・シンガポール）売買手数料の無料化」、「米ドル/円のリアルタイム為替取引にかかる為替手数料※3 の無料化」を展開してきました。

また、次世代の資産形成を見据えた取り組みとして、子ども向け金融教育サイト「金トレ部 こどもプログラム」の公開、親子向け体験イベント「夏休み自由研究フェス 2026」の開催、「SBI 証券 Plus」への親子口座切替機能の追加（2026 年 7 月）などにより、ご家族・お子さまの資産形成を支援する体制を整えています。2027 年 1 月開始予定の「こども NISA」についても、2026 年 10 月 1 日に口座開設の事前受付を開始し、多くのお客さまからお申込みをいただいています。

さらに、お客さまの資産形成の選択肢を一段と広げる「ゼロ革命」第 4 弾として、全世界株式インデックスファンド「SBI・オールカントリー・インデックス・ファンド」（愛称：SBI オールカントリー）※4、および信託報酬を 0.00%としたこども NISA 専用ファンド「SBI・ゼロ・オールカントリー・インデックス・ファンド」（愛称：ゼロカン）※5 の取扱いを予

定しています。あわせて、NISA・こども NISA の活用を後押しするキャンペーンを実施するなど、幅広い世代のお客さまの資産形成を後押しする取組みを推進しています。

当社は、今後も「顧客中心主義」の経営理念のもと、「業界最低水準の手数料で業界最高水準のサービス」の提供に努め、個人投資家の皆さまの資産形成を全力でサポートしていきます。

※1 口座数には、SBIネオトレード証券、FOLIOの口座数を含みます。
「国内初」について、比較対象範囲は日本証券業協会の会員257社です。(2026年10月15日現在、各社公表資料等より当社調べ)

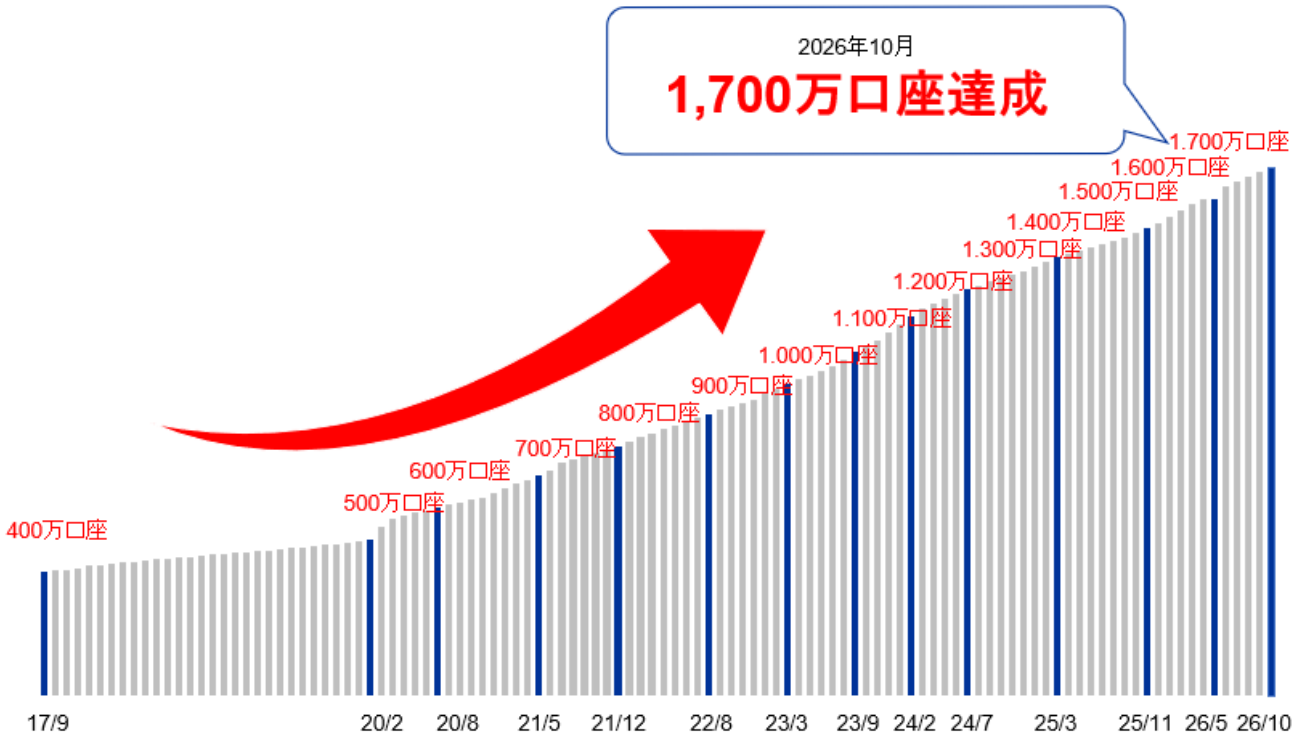
※2 オンラインでの国内株式売買手数料無料はインターネットコースまたはインターネットコース(プランC)で、電子交付サービス申込済で当社所定の電子交付設定を行っているお客さまが対象

※3 インターネットコース(プラン C 除く)のお客さまが対象

※4 「SBI オールカントリー」の信託報酬は年率 0.055%(税込)。すべての口座(こども NISA 口座を含む)で買付可能です。募集期間は 2026 年 10 月 19 日から 11 月 16 日まで、設定日は 2026 年 11 月 17 日。

※5 「ゼロカン」は 0～17 歳のお客さまを対象とする「こども NISA」口座専用のファンドです。「信託報酬 0.00%」は、信託財産から日々差し引かれる委託会社・受託会社・販売会社への運用の対価(信託報酬)が 0.00%であることを指します。信託報酬は投資信託の保有期間中に生じる費用の主要な部分を占めますが、これとは別に、監査報酬、有価証券の売買に伴う売買委託手数料等が信託財産から間接的にご負担いただく費用として発生します。詳細は交付目論見書をご確認ください。

＜SBI グループ証券各社の証券総合口座数＞



＜金融商品取引法等に係る表示＞

商号等　　株式会社 SBI 証券　金融商品取引業者、商品先物取引業者

登録番号　関東財務局長（金商）第 44 号

加入協会　日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人日本 STO 協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会

＜手数料等及びリスク情報について＞

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD（くりっく株365）、店頭CFD取引（SBI CFD）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等およびリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示または契約締結前交付書面等をご確認ください。

****